

EXCEL VBA用 CODE128バーコード ライブラリ 用語の定義 By NightWork

注意：本ライブラリにおける用語の定義です、他の解説と異なる場合は各自で読み替えてください。

関数の解説や、ソースコメント内テキストで"「」"に括られた用語は、以下を示します。

CODE128バーコード	作りたい物																																																	
シンボル	表示可能な文字、制御文字または、値を識別する為の名称。																																																	
ASCII文字	「ASCIIコード」により示される任意の文字。制御文字、空白、図形文字の全127文字。																																																	
ASCII制御文字	「ASCII文字」のうち、デバイスの制御等に使用される以下の文字。 NUL,SOH,STX,ETX,EOT,ENQ,ACK,BEL,BS,HT,LF,VT,FF,CR,SO,SI,DLE,DC1,DC2,DC3,DC4,NAK,SYN,ETB,CAN,EM,SUB,ESC,FS,GS,RS,US,DEL																																																	
ASCIIコード	「ASCII文字」の各文字に対応した数値																																																	
Unicode文字	「Unicode」で示される任意の文字。本ライブラリ内部ではすべての文字をUnicodeで扱う。																																																	
Unicode	「Unicode文字」の各文字に対応した数値。「ASCII文字」領域においては同じ数値である。																																																	
CODE128文字	「Unicode文字」のうち「CODE128文字列」として使用できる文字。「コードセット」により意味が異なる。																																																	
CODE128制御文字	「CODE128文字」のうち、機能制御に使用する以下の文字。 CodeA,CodeB,CodeC,Shift,ShiftA,ShiftB,FNC1,FNC2,FNC3,FNC4A,FNC4B,StartA,StartB,StartC,Stop																																																	
CODE128コード	「CODE128文字」に対応する、0 から 106 の数値。「Unicode」とは異なる。																																																	
NULL文字	「ASCIIコード」=0、シンボル「NUL」のこと。EXCELの仕様上存在そのものがエラーとなる。 「CODE128バーコード」上で使用したい場合は「コードセット A」において""(CODE128コード:64)を指定する。 また、「CODE128_Symbol2Chr("NUL")」を使用することで「Unicode文字」として取得可能。																																																	
文字列	「ASCII文字」によるテキスト。「CODE128バーコード」化する物。 「CODE128制御文字」、「スタートキャラクタ」、「チェックキャラクタ」、「ストップキャラクタ」は含まない。																																																	
数字文字列	数字のみで構成された「文字列」。「コードセット C」を使用する場合、偶数桁である必要がある。 「CODE128制御文字」、「スタートキャラクタ」、「チェックキャラクタ」、「ストップキャラクタ」は含まない。																																																	
CODE128データ	「文字列」または、「数値文字列」に「CODE128制御文字」を含んだテキスト。 「CODE128制御文字」を含まない場合は「文字列」または、「数値文字列」と同じ内容になる。 「スタートキャラクタ」、「チェックキャラクタ」、「ストップキャラクタ」は含まない。																																																	
CODE128文字列	対応フォントを使用することで、読み取ることが可能な「CODE128バーコード」として表示できる文字列。 「CODE128制御文字」、「スタートキャラクタ」、「チェックキャラクタ」、「ストップキャラクタ」を含む。																																																	
HRI文字列	「CODE128バーコード」下部に表記するテキスト。一般的には"OCRB"フォントが使用される。下記を参照。 !"#\$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ[\]^_`abcdefghijklmnopqrstuvwxyz{ }~																																																	
CODE128制御文字	CODE128において「空白」及び「図形文字」以外の意味を持つ文字。特殊な機能の為に使用される。 以下は「コードセット A」及び、「コードセット B」でのみ適用される。 <table><tr><td>Unicode文字</td><td>Unicode</td><td>CODE128コード</td><td>シンボル A</td><td>シンボル B</td></tr><tr><td>Ä</td><td>196</td><td>96</td><td>FNC3</td><td>FNC3</td></tr><tr><td>Å</td><td>197</td><td>97</td><td>FNC2</td><td>FNC2</td></tr><tr><td>Æ</td><td>198</td><td>98</td><td>ShiftB</td><td>ShiftA</td></tr><tr><td>Ç</td><td>199</td><td>99</td><td>CodeC</td><td>CodeC</td></tr></table> 以下は「コードセット A」、「コードセット B」及び、「コードセット C」全てに適用される。 <table><tr><td>Unicode文字</td><td>Unicode</td><td>CODE128コード</td><td>シンボル A</td><td>シンボル B</td><td>シンボル C</td></tr><tr><td>È</td><td>200</td><td>100</td><td>CodeB</td><td>FNC4</td><td>CodeB</td></tr><tr><td>É</td><td>201</td><td>101</td><td>FNC4</td><td>CodeA</td><td>CodeA</td></tr><tr><td>Ê</td><td>202</td><td>102</td><td>FNC1</td><td>FNC1</td><td>FNC1</td></tr></table>	Unicode文字	Unicode	CODE128コード	シンボル A	シンボル B	Ä	196	96	FNC3	FNC3	Å	197	97	FNC2	FNC2	Æ	198	98	ShiftB	ShiftA	Ç	199	99	CodeC	CodeC	Unicode文字	Unicode	CODE128コード	シンボル A	シンボル B	シンボル C	È	200	100	CodeB	FNC4	CodeB	É	201	101	FNC4	CodeA	CodeA	Ê	202	102	FNC1	FNC1	FNC1
Unicode文字	Unicode	CODE128コード	シンボル A	シンボル B																																														
Ä	196	96	FNC3	FNC3																																														
Å	197	97	FNC2	FNC2																																														
Æ	198	98	ShiftB	ShiftA																																														
Ç	199	99	CodeC	CodeC																																														
Unicode文字	Unicode	CODE128コード	シンボル A	シンボル B	シンボル C																																													
È	200	100	CodeB	FNC4	CodeB																																													
É	201	101	FNC4	CodeA	CodeA																																													
Ê	202	102	FNC1	FNC1	FNC1																																													
スタートキャラクタ	「CODE128文字列」の開始を示す文字。 使用する「スタートキャラクタ」により、開始時の「コードセット」が選択される。 <table><tr><td>Unicode文字</td><td>Unicode</td><td>CODE128コード</td><td>シンボル</td><td>機能</td></tr><tr><td>Ě</td><td>203</td><td>103</td><td>StartA</td><td>「コードセット A」として開始</td></tr><tr><td>İ</td><td>204</td><td>104</td><td>StartB</td><td>「コードセット B」として開始</td></tr><tr><td>Í</td><td>205</td><td>105</td><td>StartC</td><td>「コードセット C」として開始</td></tr></table>	Unicode文字	Unicode	CODE128コード	シンボル	機能	Ě	203	103	StartA	「コードセット A」として開始	İ	204	104	StartB	「コードセット B」として開始	Í	205	105	StartC	「コードセット C」として開始																													
Unicode文字	Unicode	CODE128コード	シンボル	機能																																														
Ě	203	103	StartA	「コードセット A」として開始																																														
İ	204	104	StartB	「コードセット B」として開始																																														
Í	205	105	StartC	「コードセット C」として開始																																														
ストップキャラクタ	「CODE128文字列」の終了を示す文字。 <table><tr><td>Unicode文字</td><td>Unicode</td><td>CODE128コード</td><td>シンボル</td></tr><tr><td>ĭ</td><td>203</td><td>106</td><td>Stop</td></tr></table>	Unicode文字	Unicode	CODE128コード	シンボル	ĭ	203	106	Stop																																									
Unicode文字	Unicode	CODE128コード	シンボル																																															
ĭ	203	106	Stop																																															
チェックキャラクタ	「スタートキャラクタ」及び、「CODE128データ」から算出される文字。読み取りエラーチェックに使用される。																																																	
チェックデジット	「チェックキャラクタ」に対応する「CODE128コード」の事、数値。																																																	

コードセット	「CODE128コード」が示すシンボル(内容)を定義するテーブル。	
	コードセット名	使用可能文字
	コードセット A	英大文字、数字、一部の記号文字、DELを除く制御文字
	コードセット B	英大文字、英小文字、数字、全ての記号文字、DEL制御文字
	コードセット C	一つの文字で2桁の数値を表す。数字以外の文字は使用不可
コードキャラクタ	「CODE128文字列」、「CODE128データ」内において、当該文字以降のコードセットを変更する文字。	
	シンボル	機能
	CodeA	以降の「コードセット」を「コードセット A」に変更する。
	CodeB	以降の「コードセット」を「コードセット B」に変更する。
	CodeC	以降の「コードセット」を「コードセット C」に変更する。
シフトキャラクタ	「CODE128文字列」、「CODE128データ」内において、当該文字直後の一文字に限りコードセットを変更する文字。	
	シンボル	機能
	ShiftA	直後の文字のみ「コードセット A」に変更する。
	ShiftB	直後の文字のみ「コードセット B」に変更する。
ファンクション キャラクタ	「CODE128文字列」、「CODE128データ」内において、特殊な機能の為に使用される文字。 以下に一般的な機能を示すが、実際の機能はアプリケーションにより異なる。	
	シンボル	機能
	FNC1	UCC/EAN128における、識別、可変長項目の区切りに使用される。
	FNC2	メッセージの一時蓄積機能に使用される。
	FNC3	バーコードリーダーの初期設定に使用される。
	FNC4	ASCII文字以外のエンコードに使用される。